

アースミーティングキャラバン2017

おとしるべ
～地球巡礼への音導～
鴻巣から世界へ

鬼太鼓座

【出演】

鬼太鼓座 大谷祥子
スウィングダンスチーム 祥韻会

平成29年 5月17日(水)

開場18:30 / 開演19:00

クリアこうのす小ホール

(埼玉県鴻巣市中央29-1)

一般 3,000円

ジャポニスム振興会会員 2,000円(会員登録無料)

中学生以下 1,000円

【チケット販売】

大正家(鴻巣市本町4-9-25)

兎画房(鴻巣市本町3-5-33)

チケットお問合せ:街活性室 048-578-8222 施設お問合せ:クリアこうのす 048-540-0540

主催:ジャポニスム振興会 / 鬼太鼓座 後援:鴻巣市 / 鴻巣市教育委員会 協力:スウィング鴻巣スポーツクラブ / 街活性室

アースミーティングキャラバン2017

おとしるべ
～地球巡礼への音導～
鴻巣から世界へ

出演者プロフィール

鬼太鼓座 (おんでこざ)

鬼太鼓座は1969年、故田耕(でん たがやす)の構想のもとに集まった若者達により佐渡で結成。その活動の根源にあるのが、「走ることと音楽とは一体であり、それは人生のドラマとエネルギーの反映だ」という「走楽論」である。

1975年のボストンマラソンを完走後、そのまま舞台に駆け上がり三尺八寸の大太鼓を演奏するという衝撃的なデビューを飾る。1990年のカーネギーホール公演を皮切りに1万4,910kmを走破する前人未踏の「全米一周完走公演」を行う。2015年、アースミーティング・キャラバンを埼玉県鴻巣市より出陣、鬼太鼓座50周年の2020年を目指しアゼルバイジャン、インドネシア、ブラジル、トルコと世界を巡り、日本全国で公演中。

鬼太鼓座officialホームページ <http://ondekoza.com>



大谷 祥子 (おおたに しょうこ)

東京藝術大学音楽学部邦楽科を卒業し、京都大学文学部聴講生のかたわら、仏教音楽研究、日仏音楽交流事業に携わる。

野村萬斎主演「六道輪廻」音楽制作などを手掛ける。北陸では毎月のあわら市での献楽のほか、蓮如ゆかりの狂言「金津地蔵」、日本初演蓮如讃歌邦楽曲「蓮如の風」をあわら市文化会館で上演。

現在、東本願寺裏方、本願寺文化興隆財団参議、吉崎御坊蓮如上人記念館館長として蓮如の生涯の研究を進める他、蓮如の教えを現代に活かす心の道を説く活動を行っている。

京都市が主催する京都若手芸術家である池坊由紀・笹岡隆甫や武者小路千家等とともに、京都市「DO YOU KYOTO?」大使としても活動中。ジャポニスム振興会副会長。